**令和５年度第２回脱炭素ポイント制度推進プラットフォーム会議　議事概要**

日時：令和５年８月17日（木）16時～17時30分

　　場所：咲洲庁舎41階共用会議室⑦（WEB会議併用）

■議事概要

**（１）　今年度の実証事業について**

* 事務局より資料１－１から資料１－３により説明

〈ご質問・ご意見〉

○今年度の実証事業について（資料１－１）

・啓発資材のチラシやポスター、のぼりの費用面について教えてほしい。

→どの事業者でも共通で使用することができるものとして、チラシ、ポスター、のぼりを事務局で作成する。それぞれの事業者が各自で作成するPOP等の作成費用は、事業者で負担いただく。【事務局】

○店舗従業員への周知・啓発手法について（資料１－２）

・従業員への普及啓発について、資料１－２における①～⑨を参考に、取り組めそうなものはあるか。【事務局】

・①～⑨について参考になる。レジでの声掛けも実施していこうと考えている。

・店舗従業員に対する講習会も検討している。その中で、セールストークも含めて伝えるようにしたい。

・それぞれの事業者において、従業員への周知啓発についての取組みをお願いしたい。今後、従業員に対する効果的な周知啓発方法をガイドラインに記載していきたい。【事務局】

・事務局で作成する従業員向けのポスターの大きさはどのくらいか。

・A２とA３を予定している。それ以外の希望があれば要相談。【事務局】

・従業員向けのポスターについて、文言が多い印象がある。

・従業員に対してといえど、文字が多ければ読まれないか。【事務局】

・文字が多いと読まれない傾向があると思う。なるべく簡潔にしたほうが良いと思う。

・従業員向けの周知は賛成。ただし、当社においては、従業員に対して、紙媒体で目をつけさせる場所がないので、例えば、オンラインでの社内誌を使うことなどが考えられる。事業者によって、掲載方法等が様々なので、それぞれの事業者で項目、体裁、掲載方法も含めて、一番良いやり方を実施してはどうか。

・文字量が多いというご意見も踏まえて、文字量を減らしたバージョンも作成する。それぞれの事業者で使いやすいように修正・加工いただければと思う。もしくは、独自で作成いただいても良い。作成した場合は、事務局へ共有いただきたい。【事務局】

・従業員向けの周知啓発方法について、どのようなものが効果的だったかアンケート調査を行う。【事務局】

○大阪府のカーボンフットプリントの取組みについて（資料１－３）

・府では、大阪府産の野菜について、CO2の見える化・普及啓発に取り組んでいる。大阪府産の野菜を取り扱う事業者においては、CFPにも取り組むよう協力いただきたい。該当する事業者においては、後日、ご相談させていただく。【事務局】

**（２）ロゴマークデザインの選定について**

* 事務局より資料２により説明

〈ご質問・ご意見〉

・最優秀作品となったロゴマークについては、ポスターやチラシに活用して、CO2CO2ポイント＋を広めていきたい。なお、全国にこの取組みが広がれば良いと考えているので、大阪限定で使うのか、他府県での使用も可能とするのか、場合によっては、ロゴマークに入っている「おおさか」という文字を外す等、作成者とも調整し、事務局の方で取扱いについて検討する。【事務局】

**（３）構成員による脱炭素に向けた新たな取組みについて**

* 博覧会協会より脱炭素に向けた取組みについてご報告